



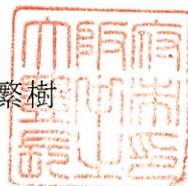
# 抗議文

2023年2月24日

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロヴィチ・プーチン 閣下

日本国大阪府豊中市長 長内 繁樹



貴国によるウクライナ侵攻開始から一年が経ちました。  
長期化する戦禍の中で、市民の底知れぬ苦難が続いていることを憂慮し、深く遺憾の念を表します。

貴軍によるウクライナでの多数の無辜の民間人の殺害は重大な国際人道法違反であり、かつ戦争犯罪であり、厳しく非難するものです。

こうした残虐な行為の真相は徹底的に明らかにされなければならず、貴国は戦争犯罪の責任を負わなければなりません。

また、貴国による核兵器使用の威嚇は、世界中を震撼させ、核戦争勃発の危機が目の前にあることを世界中の人々に突きつけています。

これらの行為は、国際社会ひいてはわが国の平和と秩序、安全を脅かすもので、非核平和都市宣言を掲げる豊中市としては、断固として容認できません。

本市は、貴国に直ちに軍事行動を中止して撤退し、「絶対に核兵器を使用しない」こと、対話による平和への道を探ることを強く求めます。